

全日本墓園協会会報



新年のご挨拶

公益社団法人 全日本墓園協会

理事長 藤岡 政美

平成31年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年は、豪雨や巨大台風、そして北海道地震など、大きな自然災害が立て続けに発生し、未だに多くの方が避難生活を余儀なくされておりますが、各被災地の一日も早い復旧、復興を祈念申し上げます。

さて、お墓は終の棲家であるとともに、遺された人にとっては大切な人の死を悼み対話を行う場でもあり、墓園事業に携わる者は急速な少子高齢化、人口減少、ライフスタイルの変化など社会環境を巡る変化とともに、墳墓の無縁化や複雑化する承継問題などに対応しつつ、故人の追悼・祭祀を行うという社会福祉的役割を果たしていかなければなりません。

従って、当協会は「墓地管理講習会」「墓地管理士通信教育」「受託業務」の3つの事業を通じて、こうした社会的課題の解決に資するよう、一層の充実を図っていきたくと考えます。「墓地管理講習会」は平成元年より始まり本年で31回目を迎えますが、前述した課題を反映して受講希望者の増加が続いておりますので、収容能力の高い会場を確保するとともに、カリキュラムの見直し等を行いながら内容の充実についても努力してまいります。

また、昨年で12回目となった「墓地管理士通信教育」は墓地管理講習会修了者を対象に、より実務的な知識と見識を修得することを目的に開催しておりますが、これまでに530名の資格認定者を送り出しており、通信教育を通して得た実務的な知識と見識が、墓地の管理運営に役立つことを願っています。

尚、昨年、墓地管理士を対象に、それぞれの場で活躍する資格取得者同士の交流を図り、情報共有ができるようセミナーを初めて開催しましたが、参加者から好評をいただきましたので継続して実施できるよう検討を行います。

「受託業務」については、地方自治体等からの墓地需要算定やアンケート調査等社会的課題の解決に協力してまいります。

最後になりますが、墓園協会の各種事業について、引き続き積極的なご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとって実りある一年となりますよう心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

以上

年頭所感



厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課長

竹林 経治

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様の御健勝と御多幸を心よりお祝い申し上げます。

皆様におかれましては、日頃から墓地経営に関する我が国唯一の公益社団法人として、墓地行政の円滑かつ適正な実施に御理解と御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

昭和 23 年に墓地、埋葬等に関する法律が施行されてから 70 年を過ぎました。この間、墓地に対する国民の考え方は地縁・血縁的なものから家族への思いを託すものへ変化し、さらに近年では、少子高齢化や都市部への人口移動等によって「先祖代々のお墓を守る」という意識も薄れ、墓地の承継者確保が難しくなっています。

また埋葬方法についても、樹木葬や散骨などの新たな葬法への関心が高まるなど、墓地等を取り巻く環境も変化してきています。

厚生労働省としても、こうした墓地等をめぐる状況を踏まえながら、本年も、地方公共団体や関係機関との連携のもと、墓地等の管理及び埋葬等が国民の宗教的感情に適合するとともに、公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障が生じないように、行政を進めてまいりたいと存じます。

皆様には、「墓地経営・管理の指針」等に基づく適切な措置に御協力いただいておりますが、墓地経営には持続性を担保する経営の安定はもとより、高い倫理性が求められますので、引き続き、墓地行政への御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。

終わりに、本年の皆様方の一層の御活躍、御発展を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

平成30年はこのような事業を行いました

1. 会議・運営等

[理事会・総会]

2月26日(月)第16回理事会 12:00~13:50 (於・法曹会館)

- 議 題 第1号議案 平成29年度正味財産増減予算補正に関する事項
第2号議案 本協会の事務局人事に関する事項
第3号議案 平成30年度事業計画書に関する事項
第4号議案 平成30年度正味財産増減予算書に関する事項
第5号議案 役員を選任等に関する事項
第6号議案 その他に関する事項(会員の入・退会について)
報告事項 業務執行状況について

4月24日(火)第17回理事会 12:00~13:20 (於・法曹会館)

- 議 題 第1号議案 平成29年度事業報告書に関する事項
第2号議案 平成29年度計算書類及び付属明細書並びに財産目録に関する事項
第3号議案 通常総会の開催に関する事項
第4号議案 役員を選任等に関する事項(継続審議)
報告事項 業務執行状況について

5月25日(金)第8回通常総会 13:15~14:20 (於・法曹会館)

- 議 題 第1号議案 平成29年度事業報告書に関する事項(決議事案)
第2号議案 平成29年度計算書類及び付属明細書並びに財産目録に関する事項(決議議案)
第3号議案 平成30年度事業計画書及び収支予算書に関する事項(報告事案)
第4号議案 非常勤役員の交通費の支給基準に関する事項(報告事案)
第5号議案 会員の入・退会に関する事項(報告事案)



第8回通常総会全景



ご挨拶をいただいた塚野企画官

〔その他の会議、運営等〕

- 5月25日 第8回通常総会終了後「消費税軽減税率制度説明会」
(国税庁田代課長補佐)実施
- 5月25日 第34回墓園事業功労者表彰式(詳細8頁)

〔刊行物の発行〕

- 1月15日 「協会報第40号」の発行・配布
- 2月9日 「AJCA ニュース第38号」の発行・配布
- 5月25日 「協会会員霊園現況表」の発行・配布

2. 公益目的事業

〔講習会・通信教育〕

- 4月初旬～8月末 第12回墓地管理士通信教育実施(詳細7頁)
- 10月31日～11月2日 第30回墓地管理講習会開催(詳細6頁)

〔委員会等への出席〕

「船橋市墓地等基本方針検討委員会」

- ①目的 千葉県船橋市の将来的な墓地の普及のあり方の方向付けを図るため基本方針を策定する
- ②委員 当協会より横田主任研究員が出席
- ③開催状況 平成29年8月10日～平成30年3月7日

「浦安市墓地公園運営審議会」

- ①目的 千葉県浦安市の新たに墓地公園で供用を開始する小型芝生墓所及び複合霊廟の申請資格等に関する事項を審議する
- ②委員 当協会より村上事務局長が出席
- ③開催状況 平成29年9月25日～平成30年3月23日

〔講習会・講演会への講師等の派遣〕

- 8月2日 「火葬場指定管理者セミナー」(「墓理法と火葬場の経営」)
主催：特定非営利活動法人日本環境斎苑協会
講師：当協会より横田主任研究員が担当
- 8月28日 「火葬場管理者研修会」(「火葬関連法規」「火葬場と都市計画」)
主催：特定非営利活動法人日本環境斎苑協会
講師：当協会より横田主任研究員が担当
- 11月7日 「市町村墓地等許可事務等担当者会議」(「墓地の計画、許可を巡る問題」)
主催：千葉県衛生指導課
講師：当協会より横田主任研究員が担当
- 11月14日 「墓地・埋葬行政と自治体政策セミナー」
(「墓理法運用と墓地の需要予測、計画策定」)
主催：地域科学研究会
講師：当協会より横田主任研究員が担当

〔受託業務〕

平成 29 年 7 月に受託を受けた群馬県前橋市「前橋市新たな墓地計画策定業務」が平成 30 年 3 月末完了

〔その他〕

- (1) 平成 30 年 6 月末の西日本豪雨災害に対し(公財)公益法人協会が立ち上げた「西日本豪雨災害草の根支援組織応援基金」に寄付
- (2) 平成 30 年 9 月初めの台風及び北海道胆振東部地震の被災会員に災害見舞金を送金

第30回厚生労働省後援「墓地管理講習会」の開催

(平成30年10月31日～11月2日)

平成30年10月31日～11月2日の3日間、JA共済ビル カンファレンスホールにおいて、第30回「墓地管理講習会」を開催いたしました。受講者は243名でした。

講習会申込時及び講習会終了後、受講者から、日常の業務において生じた問題や疑問など様々な質問が寄せられました。これらについては、「AJCA ニュース第39号」において「墓地等に関するQ and A」として掲載いたしました。

時 間	科 目	講 師 [講師敬称省略]
1日目 [10月31日(水)] (受付開始 12:00)		
13:00～13:30	開 講 式 オリエンテーション	挨拶:(公社)全日本墓園協会 理事長:藤岡政美 来賓挨拶:厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生課長 事務局
13:30～14:30 (14:30～14:45) 14:45～15:55 (15:55～16:10) 16:10～17:30	墓 理 法 の 解 説 (休 憩) 墳 墓 の 現 代 的 役 割 - 宗 教 性 と 遺 族 ケ ア - (休 憩) 祭 祀 財 産 の 継 承 の 法 律	厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生課 生活衛生調整企画官:塚野智久 (株)第一生命経済研究所 主席研究員:小谷みどり 早稲田大学 名誉教授・弁護士:浦川道太郎
2日目 [11月1日(木)] (受付開始 8:45)		
9:10～10:30 (10:30～10:45) 10:45～12:05 (12:05～12:20) 12:20～13:20 (13:20～14:20) 14:20～15:40 (15:40～15:55) 15:55～17:30	墓 地 行 政 の 現 状 と 課 題 (休 憩) 墓 地 の 法 律 実 務 (休 憩) 無 縁 墓 の 問 題 解 決 に 向 け て (昼 休 み) 墓 地 の 需 要 予 測 と 計 画 (休 憩) 墓 園 の 管 理 事 務	東京都福祉保健局 統括課長代理:奥村龍一 虎の門法律事務所 弁護士:小松初男 狛江市 環境部清掃課業務係長:平山剛 全日本墓園協会 主任研究員:横田陸 全日本墓園協会 理事:柴田總三郎
3日目 [11月2日(金)] (受付開始 8:45)		
9:10～10:30 (10:30～10:45) 10:45～12:05 (12:05～12:20) 12:20～12:30	現 代 の 墓 地 問 題 (休 憩) 墓 地 使 用 権 の 法 的 性 格 (休 憩) 閉 講 式	茨城キリスト教大学 名誉教授:森謙二 愛媛大学 教授:竹内康博 修了証授与

別途、同会場を利用し、墓地管理士取得者向けのミニセミナー(11/2 14:00～16:00)開催
オブザーバー:弁護士 小松 初男/担当:全日本墓園協会 主任研究員 横田 睦

本年(平成31年)の講習会も同じ要領で、10月30日(水)～11月1日(金)の3日間、全国都市会館(有楽町線麴町駅徒歩3分程度)において開催いたします。300名程度を収容できるホールですので、多数の方のご参加をお待ちしています。

受講料(テキスト代を含む)は、30,000円(協会会員 21,000円)の予定です。

また、当講習会を受講された方は、引き続き「墓地管理士通信教育」を受けることによって、当協会認定の「墓地管理士資格」を取ることができます。

平成30年は、新たに60名の「墓地管理士」が生まれました。

平成31年第13回の「墓地管理士通信教育」は、第12回の「墓地管理士通信教育」と同じ要領をもって、平成31年2月に募集開始予定です。ご参考までに、第12回の実施要領を、次頁に掲載いたします。お申し込み、お問い合わせ等は協会事務局をお願いします。

第 12 回「墓地管理士通信教育」の実施

・通信教育の目的

当協会は、霊園事業に携わる者の資質の向上と墓地の円滑かつ適正な管理、運営に資することを目的として公営、民営の墓地の管理者・職員、地方公共団体の職員及び石材業者その他の受講希望者を対象に、毎年、墓地管理講習会を開催しております。本通信教育は、墓地管理講習会の受講者を対象に、同講習会での受講経験を踏まえ、墓地運営管理に係わる、より深いかつ実務的な知識と見識を修得していただけるべく、カリキュラムを設定しております。なお、ここでいう墓地管理者とは、「墓地、埋葬等に関する法律」第 12 条に定める墓地管理者を言います。

・通信教育の内容

本通信教育は、就労しながら、「墓地、埋葬等に関する法律」を基本とする墓地の運営・管理業務に関する知識及び運営・管理の職員を統括する責任者としての適格性を修得するため、約 4 ヶ月間の通信教育を行います。

- (1) テキストは、「墓地の計画、許可などを巡る問題」「墓地の管理等に関する問題」「埋蔵・分骨・改葬などに関する問題」「使用料・管理料の徴収、滞納などに関する問題」など法律と実務について解説した全 10 章からなる「墓地問題 Q&A」を使用します。また、副教材として「墓地管理講習会テキスト」及び「逐条解説 墓地、埋葬等に関する法律」を使用します。
- (2) 受講者には、予備テストとして、郵送する問題集（3 回分）に解答を記入して提出していただきます。提出された解答に事務局が添削・採点し、模範解答を添付して返送します。
- (3) 3 回の予備テスト終了後、本テストを実施します。採点の結果、外部委員より構成される認定委員会においてテスト結果を総合的に評価し、墓地管理士資格の認定を行います。なお、不合格となった場合は、翌年度に限り、受講料無料で再受講を認めます。
- (4) 受講料（テキスト代等を含む）は、30,000 円（協会会員 25,000 円）です。

第 12 回「墓地管理士通信教育」スケジュール

事 項	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
第 1 回予備テスト実施 ・通信教育テキスト発送 ・全予備テスト問題集発送 ・予備テスト①解答必着日	4/1 4/1 4/27				
第 2 回予備テスト実施 ・予備テスト①模範解答発送 ・予備テスト②解答必着日		5/11	6/8		
第 3 回予備テスト実施 ・予備テスト②模範解答発送 ・予備テスト③解答必着日			6/15	7/6	
本テスト実施 ・第 3 回予備テスト模範解答発送 ・本テスト問題郵送 ・本テスト解答必着日				7/12 7/12	8/20
資格認定委員会（資格認定審査） 認定結果通知					8/27 9/1～

墓地管理資格認定委員会名簿

氏 名	所属・役職等
浦川 道太郎（委員長）	早稲田大学名誉教授・弁護士
石館 敬三	公益財団法人 東京都結核予防会 理事長
中井 一士	(元) 厚生省生活衛生局指導課長
小松 初男	虎の門法律事務所 弁護士
小谷 みどり	株式会社第一生命経済研究所 主席研究員



第34回「墓園事業功労者」に対する表彰



平成30年4月19日に開催された選考委員会において、厳正な選考を行った結果、今回、下記の方が墓園事業功労者として選出され、第8回通常総会終了後、表彰されました。

受賞された方々の、今後ますますのご活躍を期待いたします。

永年勤続者

	いわさき りょうじ 岩崎 良司	公益財団法人 東京都公園協会	事業部霊園課 専門調査員
	ゆやま ひろひこ 湯山 博英	公益財団法人 富士霊園	管理事務所 副所長

協会だより

●本年度において、下記の方々がご逝去されました。茲に生前のご厚誼を感謝し謹んでお知らせ申し上げます

- ・平成30年3月16日ご逝去 鬼澤正也氏（93歳）
（当協会正会員、公益財団法人日立平和台霊園の初代理事長）
- ・平成30年3月18日ご逝去 井出三郎氏（96歳）
（当協会特別顧問、17年に亘り当協会の理事長就任）
- ・平成30年3月31日ご逝去 馬場俊治氏（72歳）
（当協会賛助会員、株式会社馬場石材店代表取締役）
- ・平成30年6月9日ご逝去 藤井正雄氏（85歳）
（当協会の特別会員・理事）
- ・平成30年6月22日ご逝去 小島康男氏（92歳）
（当協会の理事・常任理事、公益財団法人蔵王霊園相談役顧問）

●概ね2年毎に開催している墓地問題意見交換会を、平成31年6月に関西地区において開催する予定です。

詳細が決まり次第ご案内申し上げますが、多くの会員の皆さまの参加をお待ちしております。

●平成28年度厚労科研費研究に基づく「墓地の経営・管理に関するFAQ」を当協会webサイトに掲載しております。FAQは次の10項目に分類し載せています。

霊園の管理運営にお役立て下さい。

「1. 墓地の計画、許可などを巡る問題」、「2. 個人墓地に関する問題」、「3. 墓地の管理等に関する問題」、「4. 埋蔵・分骨・改葬などを中心とした問題」、「5. 使用料・管理料の徴収、滞納管理料などに関する問題」、「6. 使用权の承継や失効などに関する問題」、「7. 無縁墳墓（墓所区画）の取り扱いに関する問題」、「8. 埋蔵委託管理型（永代供養墓）に関する問題」、「9. 墓理法の基本に関する問題」、「10. 墓理法に係わるその他の問題」

「墓地の経営・管理に関するFAQ」

http://www.zenbokyo.or.jp/h28kenkyu_faq/index.html

全日本墓園協会報 第41号

発行所 公益社団法人 全日本墓園協会

平成31年1月15日発行

東京都千代田区神田須田町1-12 山萬ビル 807号

TEL 03 (5298) 3282、FAX 03 (5298) 0085

HP <http://www.zenbokyo.or.jp>

E-mail info@zenbokyo.or.jp

印刷所 有限会社 弘周プリント